



凡事徹底

当たり前のことを当たり前

蕨市立第二中学校
学校だより
令和8年度
第6号(10月号)

輝き始めた原石たち

校長 齋藤 大輔

□響鳴 ～心を一つに～

私にとって、二中での初めての大きな行事、蕨二祭。その前日の話から。

前にも似たようなことを書いたかもしれないが、私は、大きな行事のその前日に、みんなで一斉に準備する時間が大好きである。生徒と担当の先生たちが一緒になって、一つのことを成功させようという同じ思いのもと、あっちこちとせわしく駆け回る。なんとも言えない一体感、学校というところのよさを感じる、気持ちのよい時間なのである。明日はきっとうまくいく。前日の時点で、確信に近いものを感じることができた。実行委員の生徒たちが、なにしろよく動いているのだ。この子たち、なんでこんなによく動くのだろう。考えるのはきっと野暮なこと。シンプルに、行事が、そして学校が大好きなんだろうな。

改めて、「蕨二祭」。内容はいわゆる合唱祭、いや賞がつくから合唱コンクールかな。とにかく二中らしさが滲み出ているネーミングでよい(滲み出ると言うよりそのままだが)。前日の実行委員たちの働きぶりに、否が応にも期待が高まっていた当日。こういう行事の時、校長という立場で座る席というのは、たいていそれなりの場所に用意されているものだが、私は、学級担任をしていた頃から、生徒たちの合唱を聴く時の居場所はいつも決めている。ステージから最も離れた、体育館の一番後ろの壁際、その中央。ここにぜひ立っていたい。たとえ、場内の案内係に間違えられ、入場された方から指定席の問い合わせを受けたり、トイレを案内したりすることになったとしても。

合唱では、よく「声が飛ぶ」とか「声を飛ばす」といった表現をすることがある。体育館の一番後ろに立ち、ステージ上から他学年の生徒や保護者ら聴衆の頭上をビューンと飛び越えて、生徒たちの声がしっかりと飛んでくるか。それを確認するのである(昔、先輩の音楽の先生に教わったことだ。ちなみにこの表現を使うと、ちょっとだけ合唱を知っている風な感じが出せるのでお勧めである)。今回、全ての学年でというわけにはいかなかったが、たまたま、2年生の発表時、学年合唱からクラス合唱までのすべてを通して、その私のベストポジションで聴くことができた。そういえば2学年主任の先生が、当日を迎えるほんの数日前に、2年生の合唱がまだまだで…と職員室でこぼしていたことを思い出す。さて、どんなものか。

…いやいや、なんのなんの。声、よく飛んでくるじゃないの！ どのクラスもいいじゃない！ 2年生、いいじゃない！ 更には、唱声とともに、子供たちの息遣い、緊張感、一生懸命さが溢れ出て、一緒に飛んでくるような錯覚を、心地よく味わうことができた。おまけに私の前方には、子供たちを見守りながら曲のリズムに合わせて一緒に揺れてしまっている担任の先生の頭も見える…。こんなにも充実感に満ちた、和やかで温かい空間があるものだろうか。あの学年主任のぼやきは、謙遜だったのか、あるいはよほど理想が高いのか。ともかく、この主任はきっと、学年のスタッフとともに青学年の子供たちを、より高みへと導いてくれるに違いない。

もちろん2年生だけではない。1年生の初々しい元気さ、3年生の大人びた声の響き。中学校の行事として、普通にあってほしい姿を見ることができた蕨二祭。これが私の感想。この普通の姿が、何よりも普通でなく、贅沢で、ありがたく感じることができた、私の初めての蕨二祭。

□新時代の幕開けぜよ

幕末の志士ではないが、そんな台詞を口にしたいくなってしまうような、9月の二中だった。先述の蕨二祭もしかり、その後行われた生徒会役員選挙とその前に催された立会演説会、そして、陸上競技を皮切りに始まった新人体育大会二市予選会。2年生にも、そして1年生にも、新たな活躍の場が広がっている。立会演説会で見せてくれた、次代の二中を牽引する力となる者たちの堂々たる姿。しっかりとして頼りがいのありそうな子や、その一方にはユニークで芸達者な子。また、新人体育大会、いわゆる新人戦は、天候不順により予定どおりに日程が進んでいない種目もあるが、現在、バスケットボール、サッカー、バレーボール、卓球、ソフトテニスの試合が進行している。10月に入り、日程上ではソフトボール、野球、水泳、剣道、柔道へと続く。ここでも、新たに部長となった2年生らを中心に、新チームでの活躍が始まっている。すでに次の県南大会へ駒を進めることが決まった部の報告も届いてきている。部活動を引退した3年生たちよ。君たちのバトンはしっかりと後輩たちに引き継がれているようだ。いよいよ世代交代、2年生たちの時代が来た。…と言ったら、まだ早い？ そんなこと言ったら3年生に悪いか。

《お願い》おそらく、次号(11月号)にて10月31日(土)に行われる体育祭のようすはお伝えすることができません。保護者や地域の皆様、ぜひご来校いただき、直接ようすをご確認ください。